

平成 22 年 度

定 期 監 査 結 果 報 告 書

津山圏域資源循環施設組合監査委員

津資組監第18号
平成23年 3月 3日

津山圏域資源循環施設組合

管理者 宮地 昭 範 様

議会議長 西野 修 平 様

津山圏域資源循環施設組合

監査委員 中尾 義 明

監査委員 浦 矢 薫

定期監査の結果について（報告）

地方自治法第292条の規定により準用する同法第199条第4項の規定に基づき、
平成22年度の定期監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を報告しま
す。

1 監査の期日及び対象

実施日	監査の対象	
平成23年1月19日	書類調査	津山圏域資源循環施設組合

2 監査の範囲及び方法

平成21年度及び平成22年度における財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼とし、予算、収入、支出、契約、財産の管理事務並びに業務実施の効果など、必要な事務等について監査した。

監査にあたっては、監査資料、関係諸帳簿等の提出を求め、書類の照合確認のほか、関係職員の説明を聴取するなどにより実施した。

3 監査の結果

監査対象における財務に関する業務については、関係法令、条例、規則、予算目的に準拠し、おおむね適正に執行されているものと認められた。事務の一部において改善を要する点が見受けられたので、必要な措置を講じるよう要望する。

また、職員の配置状況は次表のとおりであるが、今後とも能率的な行政事務の確保に努め、職員配置について適正化を図るよう望むものである。

軽易な事項については、監査時に改善するよう伝えたので、その記述は省略した。

職員の配置状況

(平成22年12月1日現在)

職種 組織	局長	次長	課長	課長 補佐	係長	事務	技術	非常勤 嘱託員	臨時 職員	合計
事務局	1	1								2
総務課			1 (1)	1	3			1	1	7 (1)
施設課		(1)	2 (1)		2	1	3	2		10 (2)
合計	1	1 (1)	3 (2)	1	5	1	3	3	1	19 (3)

指摘事項は、次のとおりである。

- ・出張先で支払う経費について、支出の手続きが法令に基づいていないものが見受けられたので事務を見直されたい。